

DINOS CORPORATION

サステナビリティ レポート 2022

SUSTAINABILITY REPORT 2022



Everything
Has A Story

CONTENTS

サステナビリティ トップコミットメント	2
OUR VISION	3
サステナビリティビジョン2030	4
サステナビリティビジョン2030 2022年度取組み状況	7
• 全社的な取組み	7
• 2030年コミットメントの進捗状況	8
• 重点領域「健やかさ」を広げる取組み	9
• 重点領域「多様性」を応援する取組み	12
• 重点領域「自然環境」を持続可能にする取組み	15

※本レポート(対象期間:2022年4月～2023年3月)は、DINOS CORPORATIONのサステナビリティに関わる活動をステークホルダーの皆さまに共有することでご意見等を取り入れ、さらに当社活動を発展させていくことを目的として発行しています。

サステナビリティ トップコミットメント



代表取締役社長 宇津 洋一

「健やかさ」「多様性」「自然環境」の3つの重点領域を通じて 未来の“よりのしい暮らし”をお客様と創造・共有

2022年度は、ようやく日々の暮らしにおいて、長く続いた新型コロナウイルスの影響下から脱しつつあるといった実感を得られるまでになりました。しかしながら一方では、非常に不安定な世界情勢が続いており、それによる様々な課題や不安に見舞われている状況の中で、生活者の皆さまのさらなる持続可能な社会実現に対する意識の高まりを感じております。

こうした中、当社では、“よりのしい暮らし”のある未来を目指して、サステナブルな社会をお客様とともに創造・共有するため、「健やかさ」「多様性」「自然環境」の3つの重点領域を中心に、2030年に向けたコミットメント実現のため「サステナビリティビジョン2030」を推進してまいりました。

毎年のように日本人の平均寿命が最高齢を記録し、“人生100年時代”を迎えた今、心身の健康に対する関心は年々高くなっています。当社ではこれに応えるべく、運動・食・眠り・癒しなど様々なキーワードで多彩な商品を揃え、お客様の健やかなライフスタイルに寄り添えるよう、重点領域「健やかさ」の取組みを進めております。

また、従業員一人ひとりが心と体が健やかでイキイキと働くことができるように、引き続き健康経営を推進するとともに、新たに「幸せ」という観点も加えた、ウェルビーイング視点での取組みも積極的に行っています。

「多様性」領域においては、女性特有の健康課題解決のためのフェムケア分野、日常の家事労働の負担軽減、年齢を重ねることによる多様な生き方の応援などにつながる、数多くの商品をご提案いたしました。お客様が自分らしく暮らせたり、世代を重ねたりできるよう、おひとりおひとりのライフスタイルと向き合い、それを整えるお手伝いを続けてまいります。

社内においては、多様性を尊重し、誰もがその能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指すため、さらなる女性活躍推進、LGBTQ+への理解向上など、ダイバーシティ&インクルージョン関連施策を積極的に進めました。

3つ目の重点領域「自然環境」では、自然素材・再生素材など環境配慮素材の使用、生物多様性の観点に基づく商品採用をさらに広げていくことで、お客様のライフスタイルをよりサステナブルなものにできるよう努めております。また、カタログなど“紙の価値”は重視しつつ自然環境にも配慮するべく、カタログ古紙のループリサイクルのスキームを新たに構築いたしました。そして、なおよしの温室効果ガスの排出量削減に向けた取組みも推進中です。

変化するお客様の暮らしや価値観に寄り添い、私たちがご提供する「モノがたり」の力で、サステナブルな社会の実現に貢献し、未来の暮らしをお客様とともに“もったのしく”してまいります。

2023年7月
株式会社 DINOS CORPORATION
代表取締役社長 宇津 洋一

OUR VISION

当社アイデンティティのもとになっているのは、お客様、商品・サービスなど全ての「モノがたり」です。

VISION

モノがたりで、くらし、たのしく。

「モノがたり」には2つの意味があります。私たちは単に商品・サービスをご提供する存在ではなく、商品が持っているストーリー、例えばその背景や生産者や私たちの想いといった、「モノがたりも一緒に届け伝える存在」でありたいということ。そしてもう一つは、お客様のそれぞれの多様な人生や生活にまつわるストーリー、つまり「お客様のモノがたりに関わる存在」でありたいということ。私たちは、「モノがたり」で、お客様の生活をわくわくさせる存在を目指します。

MISSION

- 知るを、もっと深く。 お客様の声を収集・分析し、新たな価値を創出します。
- つながりを、もっと強く。 お客様との接点に驚き・発見・感動を提供し、強い信頼関係を創出します。
- 品質を、もっと高く。 期待を超える品質と付加価値で、お客様に喜びを提供します。
- 変化を、もっと早く。 スピードと柔軟性をもって、常に時代のニーズに合わせた提案をします。

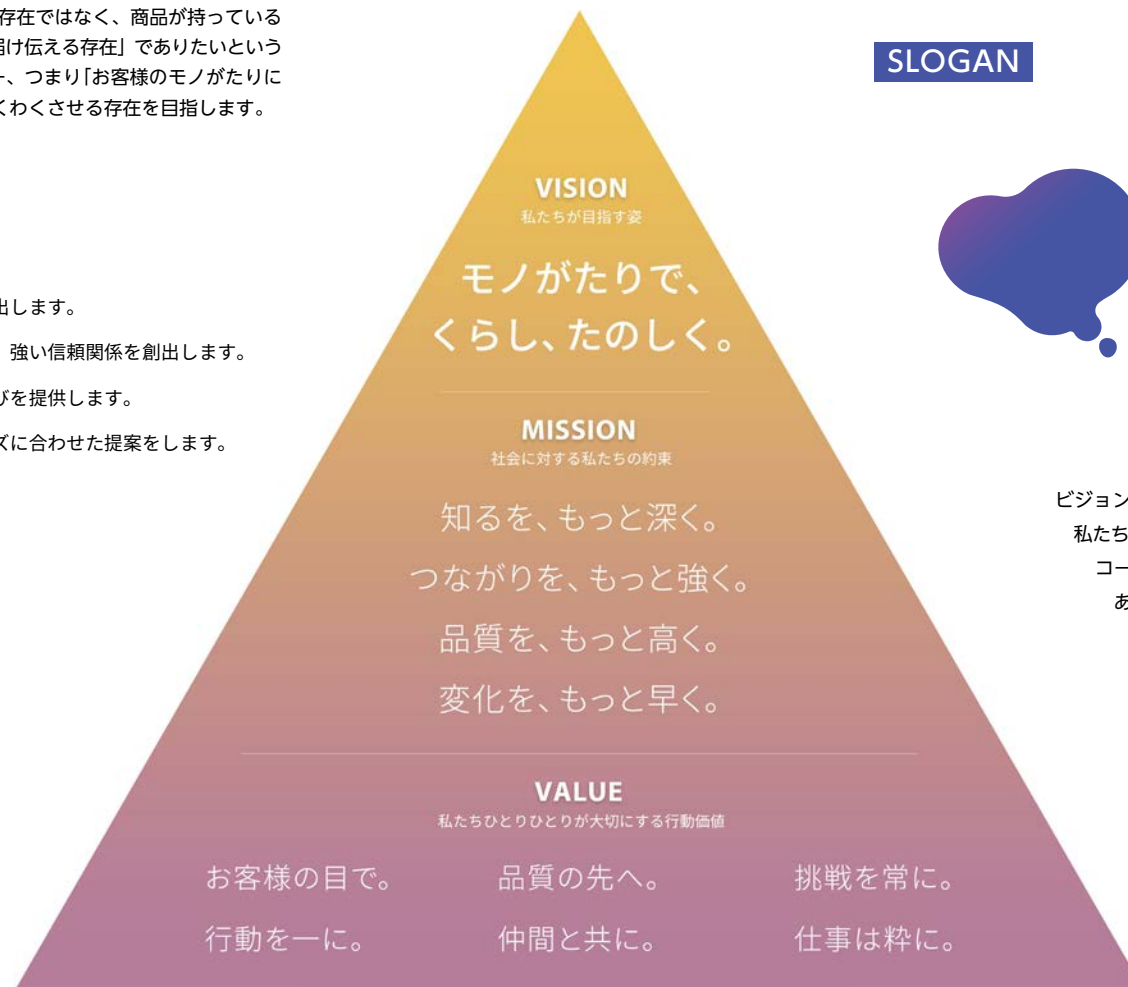
VALUE

- お客様の目で。 自分の視点だけではなく、お客様の視点になって考えよう。
- 品質の先へ。 素材や機能だけではなく、真の満足を提供するために本質を追求しよう。
- 挑戦を常に。 常識という枠に留まらず、常に挑戦する意識を持とう。
- 行動を一に。 迷ったらまずはじめに行動を。走りながら考え、スピードを大切にしよう。
- 仲間と共に。 一人ではできないことも、仲間と協力し合い、より大きな価値を生み出そう。
- 仕事は粹に。 自ら考え、自ら立ち回り、主体的に楽しく、スマートに働こう。

SLOGAN



ビジョン「モノがたりで、くらし、たのしく。」の実現を目指し、私たち一人ひとりが高い意識を持続けるために策定したのが、コーポレートスローガン「Everything Has A Story」です。あらゆることに「モノがたり」を見出し、新たな「モノがたり」へとつなげていく、私たちの決意を宣言しています。



サステナビリティビジョン2030

サステナブルなモノがたりで、 未来のくらし、 もっとたのしく。

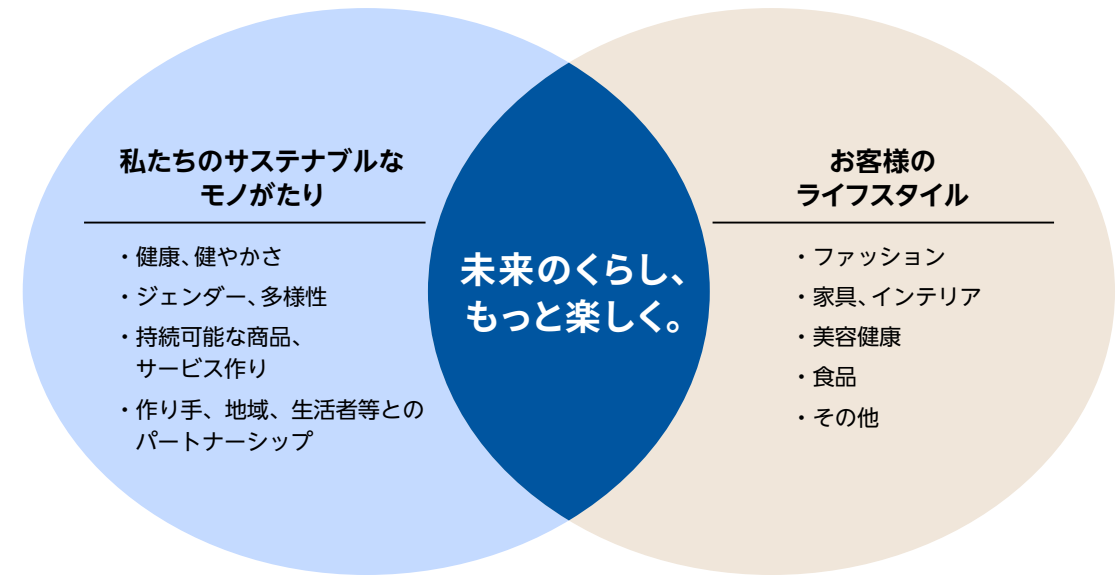
DINOS CORPORATIONは、お客様とともに“よりたのしいくらし”を創造・共有していくため、様々な社会・環境課題に取り組み、持続可能な未来の実現に貢献しながら、企業としての成長を目指します。

誰もが不安を抱えるこの世の中で、見えない未来を明るく照らし、“よりたのしいくらし”のために、サステナブルな社会の実現に向けたビジョンを策定し、お客様とともにかたちにしていきたいと考えています。



サステナビリティビジョンの取組み方

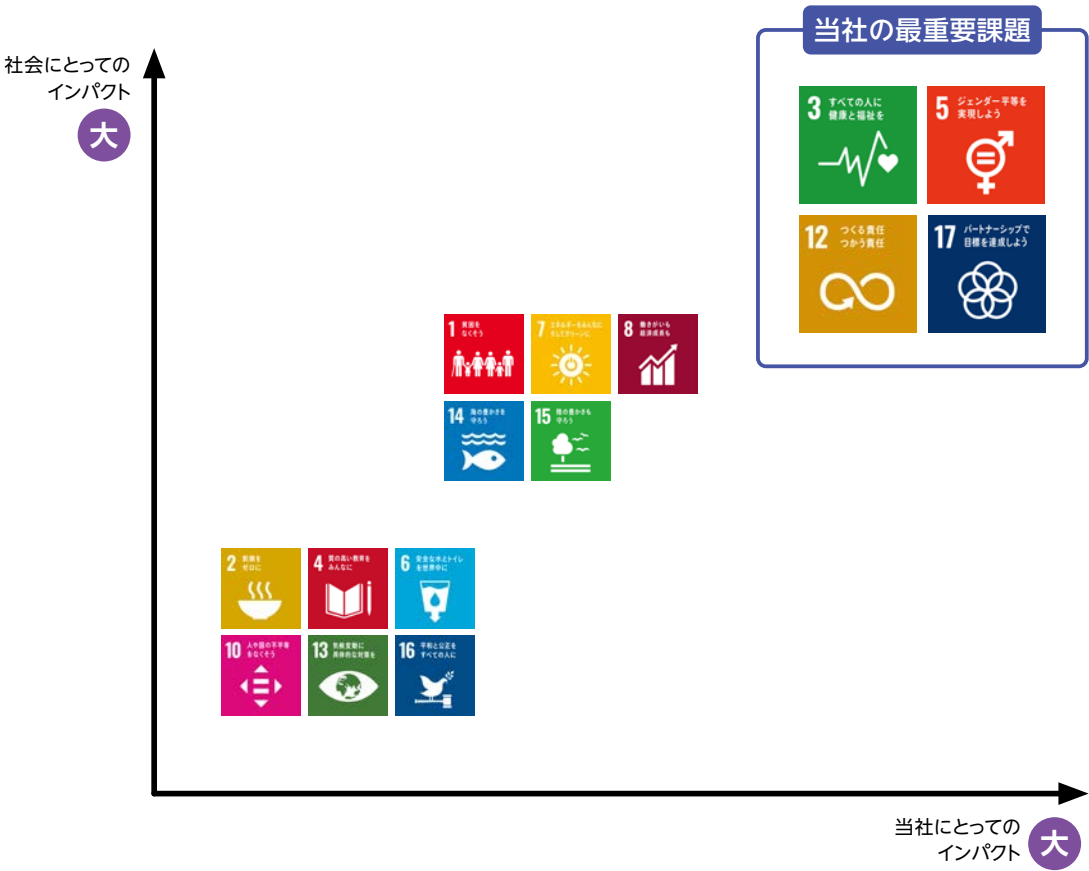
- ―企業ビジョン「モノがたりで、くらし、たのしく。」や、それに基づくサステナビリティ方針を前提とし、当社が考える“これからの社会・創りたい未来”の姿について、SDGsと同様に2030年に向けて「サステナビリティビジョン2030」として掲げ、全社でその実現を目指します。
- ―当該ビジョンでは、「健やかさ」「多様性」「自然環境」を重点領域と位置付け、それぞれについて具体的な目標計画(定量・定性)を設定します。各目標に関連する当社ガイドラインの概要は、公的な制度やガイドライン等をもとに、策定しています。
- ―取組みを進めるにあたり、公的ガイドラインや社会的視点を促す第三者との連携や、そこからの評価を得ることを検討していきます。
- ―社会・環境に与える影響をよりよい方向へとつなぐ、商品・サービス、事業活動を通して、お客様とともに“よりたのしいくらし”を生み出していきます。



当社のマテリアリティ(最重要課題)

社内ヒアリングに基づいて洗い出した、SDGs(Sustainable Development Goals)の17ゴール・169ターゲットに関わるような当社事業活動について、社会にとってのインパクトと当社にとってのインパクトで評価し、それら影響の大きさについて2軸で表した、マテリアリティマップ上に15のSDGsゴールを分類しました。

そのうち、「3(すべての人に健康と福祉を)」「5(ジェンダー平等を実現しよう)」「12(つくる責任つかう責任)」「17(パートナーシップで目標を達成しよう)」の4つを当社にとっての最重要課題としています。



サステナビリティ上の3つの重点領域

マテリアリティのうち4つの最重要課題をもとに、「健やかさ」「多様性」「自然環境」を、当社がサステナビリティ上で取組むべき重点領域と設定しました。
この3領域を中心に、社会や環境をより良い方向へとつなぐ、当社の商品・サービスや事業活動など、サステナブルな“モノがたり”を通して、お客様とともに未来に向けて“よりたのしい暮らし”を生み出していきます。

「健やかさ」を広げる

日々の暮らしにおける身体と心の健やかさが、自然と広がっていくきっかけを作り続けます。

取組みテーマ

健やかな暮らしを良質に

健やかな日常に丁寧に寄り添いながら、心地よさ、彩り、楽しさといった、毎日を豊かにする+αも織り込んでいきます。

アクションのキーワード

インナービューティー オーガニック エルゴノミクス つながり／コミュニケーション

より人生を長く健康に

人生100年時代に、老若男女が健康で充実した日々を長く送れるようにするためのサポートをします。

アクションのキーワード

運動 免疫力 眠り 美容 リハビリ／コンディショニング

ここを穏やかに

毎日、あるいは特別な日を、よりゆったりと、より穏やかな気持ちで過ごせるようにする、様々なアイテムやサービスをお届けします。

アクションのキーワード

安心 リラックス 緑・自然 香り いたわり

「多様性」を応援する

多様な価値観や立場などを踏まえ、女性をはじめ様々な方々のより良い暮らしを後押しします。

取組みテーマ

自分らしさをすべての人に

すべての人が、自分らしく誇りをもって暮らせる世の中に向けて、一人ひとりのライフスタイルを整えるお手伝いをしていきます。

アクションのキーワード

女性の応援 時間と余暇(時短、時産) 解放(既成の役割からの) ジェンダーフリー

弱い立場にある方に寄り添う

女性や子ども、地域など人を取り巻く課題に向き合い、様々な活動に継続的に取り組めます。

アクションのキーワード

女性、子ども 災害 貧困

「自然環境」を持続可能にする

たのしく豊かなくらしのために、すべての事業活動において、自然環境保全につながる取組みを推進します。

取組みテーマ

より自然環境にやさしい暮らしへ

日々の暮らしを、商品やサービスを通じて、自然環境にやさしく、持続可能にしていこうお手伝いをします。

アクションのキーワード

資源効率／サーキュラーエコノミー 水効率 汚染防止 生物多様性 CO2排出削減と再生可能エネルギー

責任ある紙の使用

通販事業者として責任ある紙の使用により、環境への影響の低減を追求します。

アクションのキーワード

紙使用効率 環境に配慮した用紙・印刷方法

気候変動の緩和に向けて

世界共通の課題である、気候変動緩和のため“脱炭素”に向け、自社及びサプライチェーンにおける取組みを進めます。

アクションのキーワード

エネルギー効率 再生可能エネルギー利用 カーボンニュートラル

SUSTAINABILITY REPORT 2022 6

サステナビリティビジョン2030 2022年度取組み状況

▶ 全社的な取組み

2022年度はコロナ禍に加え不安定な世界情勢などから、社会・経済・環境などの様々な分野において多くの課題が顕著となり、また、実際、「SDGs」に対する認知は9割を超えるという調査結果^{*}も出ているなど、より持続可能な世の中の実現に対する生活者の皆さまの意識向上が見られた1年となりました。その中において、DINOS CORPORATIONとして2年目、ディノス51周年目と、節目の年から新たな一歩を踏み出した当社は、お客様とともに"よりたのしい暮らし"を創造・共有し、様々な社会・環境課題に取り組み、持続可能な未来の実現に貢献しながら企業としての成長を目指すため、当社コミットメント「サステナビリティビジョン 2030」を推進いたしました（※2023年2月実施、電通「第6回「SDGsに関する生活者調査」より」）。

・当社コーポレートガバナンス体制の一部としてのサステナビリティ委員会

同ビジョン実現に向けた推進体制として、社内にはサステナビリティ委員会を設置しています。同委員会は代表取締役をはじめ役員を含むメンバーで構成され、マテリアリティに基づく重点領域を中心として、サステナビリティに関する全体計画の立案、進捗状況の把握、達成状況の評価等を行っています。また、同委員会には4つの分科会（商品・用紙・温室効果ガス・人事ダイバー）も設置し、それぞれの分野において様々な取組みを進めています。



・ダイバーシティ&インクルージョンに関する各種外部評価の獲得

当社ではダイバーシティ & インクルージョンに関する取組みを積極的に進めていますが、2022年度はそれらに対する様々な外部評価を獲得しました（厚生労働省「えるぼし認定」最高位3つ星、work with Pride実行委員会「PRIDE指標2022」最高位ゴールド認定、「D&I Award 2022」最高位ベストワークプレイス。詳細は本レポートP13）。

・日本製紙とカタログ古紙の「クローズ・ド・ループ」によるリサイクルスキームを開始

「サステナビリティビジョン2030」において「責任ある紙の使用」を掲げる当社では、かねてよりカタログ用紙調達先である日本製紙株式会社と連携し、カタログ古紙を新たなカタログ用紙としてサステナブルに活用するスキームをスタートしました（詳細は本レポートP16）。

・新入社員サステナビリティ研修など社内向けコミュニケーション推進

社内においてより一層、「SDGs」「サステナビリティ」や当社ビジョン等への理解向上を目指し、新入社員を対象としたサステナビリティコミュニケーションを考える研修プログラムをはじめ、ビジネスのヒントとするためのウェビナー・ワークショップ等を開催。その他、各種情報発信やe-ラーニングの実施など、サステナビリティに関する様々な社内コミュニケーションを積極的に行っています。



2030年コミットメントの進捗状況

「サステナビリティビジョン2030」では、3つの重点領域にそれぞれ3つもしくは4つの取組みテーマを設定しており、それらに対して2030年目標(定量・定性)を掲げております。これらのコミットメント進捗状況については、毎年度、当サステナビリティレポートにおいてご報告させていただきます。

重点領域:「健やかさ」を広げる			
日々の暮らしにおける身体と心の健やかさが、自然と広がっていくきっかけを作り続けます。《2022年度取組み状況:P9~11》			
取組みテーマ		2030年コミットメント	2022年度実績
健やかなくらしを良質に	健やかな日常に丁寧に寄り添いながら、心地よさ、彩り、楽しさといった、毎日を豊かにする+αも織り込んでいきます。	「健やかさ」を広げるため、当社らしい企画商品を、2030年までに20点開発します。	該当なし
より人生を長く健康に	人生100年時代に、老若男女が健康で充実した日々を長く送れるようにするためのサポートをします。		
こころを穏やかに	毎日を、あるいは特別な日を、よりゆったりと、より穏やかな気持ちで過ごせるようにする、様々なアイテムやサービスをお届けします。	商品・サービスで、2030年までに1,000万人の健やかで心地よいくらしを応援します。	130.0万人 (内、22年度57.8万人)
お客様のために、私たちも健康に	お客様の健康に貢献するためにも、私たち一人ひとりが心身ともに健康であることを目指します。	健康要因を様々な指標に基づいて多角的に捉え、従業員が心身ともに健やかで、それぞれの能力が十分に発揮できる状態を実現します。	定期健康診断受診率 … 97.5% (2030年目標:100%) ストレスチェック受診率 … 73.3% (2030年目標:100%) 運動習慣比率※ … 23.5% (2030年目標:70%、1週間に30分以上の運動を2回) 喫煙習慣比率※ … 17.3% (2030年目標:0%) ※2021年度実績を2022年度に集計

重点領域:「多様性」を応援する			
多様な価値観や立場などを踏まえ、女性をはじめ様々な方々により良いくらしを後押しします。《2022年度取組み状況:P12~14》			
取組みテーマ		2030年コミットメント	2022年度実績
自分らしさをすべての人に	すべての人が、自分らしく誇りをもって暮らせる世の中に向けて、一人ひとりのライフスタイルを整えるお手伝いをしていきます。	商品・サービスで、2030年までに1,000万人の多様で生きがいのあるくらしを応援します。	23.4万人 (内、22年度10.3万人)
年齢を重ねる喜びを演出	それぞれの人が、自分らしく年齢を重ねていく足取りに、様々な喜びや楽しさを加える提案をしていきます。	多様性の応援につながる様々な情報を、積極的に発信します。	Webコンテンツやカタログにおける女性応援のため情報発信
弱い立場にある方に寄り添う	女性や子ども、地域など人を取り巻く課題に向き合い、様々な活動に継続的に取り組みます。	継続的に様々な社会貢献活動を推進します。	女性や子供、ウクライナへの支援のため様々な団体への寄付(P15詳細)
組織をより多様に	多様性を尊重し、誰もがその能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指します。	全従業員がダイバーシティ&インクルージョンを理解し、お互いを尊重し合い、一人ひとりが活躍できる職場を実現します。	eラーニングの受講率 … 99.8% (いずれも2030年目標:100%)
		業務上の意思決定を行うキープジョンの女性社員比率を、2030年までに50%以上にします。	33.3%

重点領域:「自然環境」を持続可能にする			
たのしく豊かなくらしのために、すべての事業活動において、自然環境保全につながる取組みを推進します。《2022年度取組み状況:P15~17》			
取組みテーマ		2030年コミットメント	2022年度実績
より自然環境にやさしくくらしへ	日々のくらしを、商品やサービスを通じて、自然環境にやさしく、持続可能にしていこうお手伝いをします。	新商品において自然環境に配慮した商品採用比率が、毎年前年度を超え、2030年には50%にします(2020年対比)。	1.8%
		「サーキュラーエコノミー」の実現につながるような、既存事業の見直しや新たな事業を検討します。	該当なし
責任ある紙の使用	通販事業者として責任ある紙の使用により、環境への影響の低減を追求します。	お客様からのご注文1回あたりの紙媒体における紙使用効率を、2030年には50%向上させます(2019年対比)。	20.8%
		できる限り環境に配慮した用紙・印刷方法の採用を推進します。	製紙メーカーのサステナビリティへの取組み状況等を用紙選定に加味
気候変動の緩和に向けて	世界共通の課題である、気候変動緩和のため“脱炭素”に向け、自社及びサプライチェーンにおける取組みを進めます。	温室効果ガス削減のため、CO2排出量(スコープ1・2及び3の一部)を2030年までに15%削減します(2020年対比)。*	6.3%削減

※「気候変動の緩和に向けて」の2030年コミットメントにおけるスコープ3の算定については、現状ではカテゴリリー4「輸送・配送(上流)」、カテゴリリー5「廃棄物」を対象。



「健やかさ」を 広げる

HEALTH

心身の休養に欠かせない、 「質の高い睡眠」をサポートする寝具

ここ最近、ストレス軽減や疲労回復、また日常のパフォーマンスを高めるための大切な生活習慣として、「質の高い睡眠」が注目を集めています。そんな当社では、一年中快適な眠りをサポートし、さらに世界最高水準の安全な繊維製品の証として知られる「エコテックス規格100」を獲得した布団やパットをはじめ、身体に負担の少ない寝姿勢を保ちリラックス状態に導いてくれる枕など、「快眠サポート」をコンセプトとする寝具類を積極的に採用しています。

今後も、素材や構造、使いやすさ、さらにデザイン性などを取り入れた多彩な寝具類を提供していきます。

心と身体が健やかでいられるための、 よりよい生活習慣を提案

誰にとっても日々快適に暮らすためには、心と身体の健康はとても重要です。そこで当社では、快眠に着目した寝具類をはじめ、安全で優しいオーガニック商品、身体の内側からケアする温活アイテムなど、様々な「健やかさ」に貢献する商品を提供しました。また、従業員が心身ともに健やかで、それぞれの能力が十分に発揮できる健康経営の推進を強化した各種取組みが評価され、2022年度も「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に選定されました。



優れた吸放湿性を備えた、
一年中快適な寝心地をサポートする
布団やパット



良い寝姿勢を保ち、体の力を抜いて
リラックス状態に導く枕

「健やかさ」を広げる

体の負担を軽減するために、 人間工学の視点で作られた商品を提供

長時間のテレワークや、重い荷物を持つての外出など、知らないうちに体に負荷をかけ、慢性的な不調を抱える人が増加しています。それらの不調を解決に導くために人間工学の視点に基づいて開発された各種商品を提供しました。

座っていても自然な姿勢を維持できるようサポートする座椅子や、体のラインにフィットする独特のフォルムで背中の負担を軽減するバッグなど、機能とシンプルなデザイン性を兼ね備えたアイテムを展開しています。



背中を支えて体圧を分散する構造で、
疲れにくく快適に



独自のフォルムで、
肩に集中しがちな重さを背中全体に分散



じんわり温めて血行をよくする、
貼るだけの温灸



おなかに優しい乳酸菌と栄養豊富な
ミドリシガ一度に摂取できるサプリメント

飲んだり温めたり。 身体の内側から調子を整えて、 健康な毎日を

多くの女性が、身体の冷えや肩こりなどの悩みを抱えています。その解消につなげるため、腸内環境に働きかける約1,100億個の乳酸菌[®]と約5億個のユーグレナが一度に摂取できるオリジナルのサプリメントや、気になる部位に貼るだけで、じんわり温めて血行をよくしてくれる温灸など、身体の内側からのアプローチで、身体全体をしっかりとケアできる「インナービューティ」アイテムを提供しました。

※ 製造時配合値

有機農法で美味しく味わう。 安全で健やかな食生活を提案

当社では、健康な身体づくりの基盤は「食」であり、その大前提となるのは、安心・安全だと考えています。

中でも、種もみから収穫まで、化学合成農薬と化学肥料を使用せず有機栽培で育てた有機JAS米や、オーガニックのドライフルーツとナッツをぎゅー詰め込んだフルーツバーなどは、幅広い年代の方から好評をいただいています。

今後も、お客様の健やかな食生活のお手伝いができるような、食品を提供していきます。



ドライフルーツとナッツが
ぎゅー詰め込んだフルーツバーと、
有機栽培で育てた
ディノスロングセラーのお米



慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科
前野隆司 教授

「幸福学(well-being study)」の基礎

- ・「地位財」型の幸せ＝長続きしない！
 - ・地位財＝他人と比べられる財
 - ・金、モノ、社会的地位
 - …金銭欲、物欲、名誉欲の充足
- ・「非地位財」型の幸せ＝長続きする！
 - ・安全など、環境に基づくもの
 - …社会的に良好な状態
 - ・健康など、身体に基づくもの
 - …身体的に良好な状態
 - ・心的要因(幸せの4つの因子)
 - …精神的に良好な状態

1. 自己実現と成長(やってみよう因子)、強み、主体性
2. つながりと感謝(ありがとう因子)、利他、多様性
3. 前向きと楽観(なんとかなる因子)、チャレンジ精神
4. 独立と自分らしさ(ありのまま因子)、自分軸

© Takashi Maeno



2023
健康経営優良法人
Health and productivity

従業員に健やかな働き方を
知ってもらうための啓蒙活動。
「ウェルビーイング」ウェビナーを実施

経済産業省及び日本健康会議が実施する
「健康経営優良法人2023」にも選定

従業員のウェルビーイングな 働き方を支える、 職場環境づくりを推進

従業員が快適な環境で心身ともに健やかに働くことの大切さへの理解を高めるため、当社では、「ウェルビーイングな働き方」をテーマにしたウェビナーを開催したほか、休憩時間を利用したオンラインヨガを昨年度より継続して行いました。

また、2022年度においても「健康経営」に関する取組みが評価され、健康経営を実践する企業を顕彰する制度による、「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」に選定されました。

健康増進をサポート 自宅で簡単にできる セルフトレーニングアイテム

世界でも類を見ない超高齢社会の日本。健康寿命を伸ばすことは大きな課題ですが、そのための欠かせない要素の一つが「運動」です。ここ数年、テレワークの普及もあって、自宅で簡単に取り組めるトレーニングが人気であることにも着目し、当社では、機能だけでなくデザイン性にもこだわった、健康雑貨や運動器具を多彩にラインナップしています。例えば、座って上下に動かすだけでスクワットと同等程度に腿やお尻の筋肉が鍛えられる丸椅子のような器具、あるいは有酸素運動、体幹トレーニングのツールであるトランポリンの機能をクッションのような外観で実現したものなど、いずれもインテリアにもなじむ見た目です。さらに、心拍数や運動量の目標に合わせて自動で負荷強度を変えることができ、効率的に運動が行える本格的なバイクマシンなどもご用意しました。今後も誰もが楽しく継続して取り組み、健康維持・増進に貢献できるセルフトレーニングアイテムを、積極的に展開していきます。

「多様性」を 応援する

DIVERSITY

時短・時産で ライフスタイルを整える

内閣府の調査では、共働き世帯が7割を超え、共働きがスタンダードな時代となりました。しかしながら、家事分担においては、以前と変わらず女性の役割が大きく、男性の分担割合は限定的です。さらに高齢化も進み、家族のあり方も多様化している現在、家事の工程や時間を短縮し、新たな時間や心の余裕を生み出すことが求められています。

そこで当社では「時短・時産」をテーマにした様々なアイテムをご提供。油を使わず揚げ物が作れるオープン、ほったらかしでも本格料理ができる調理器具など、家事負担軽減だけでなく、機能的にもデザイン性にも優れた商品で、お客様一人ひとりの多様なライフスタイルを整えるお手伝いをしたいと考えています。

すべての人が「自分らしく」誇りを持って 暮らすことのできる社会を目指して

当社では、お客様それぞれの人生や生活にまつわるストーリーを大切に、多様なライフスタイルに寄り添う様々な商品を提案してきました。世の中が大きく変化している今、これまでのステレオタイプの価値観に縛られず、すべての人が自分らしく誇りを持って暮らすことのできる社会を目指し、女性応援や時短・時産などをテーマにした商品展開を行っています。社内においても、研修や社内イベントを通じて、ジェンダー平等やダイバーシティ・エクワイティ&インクルージョンの実践を推進しています。



材料を入れてタイマーをセットするだけで、
本格料理が完成



油を使わず揚げ物ができる、
ノンフライオープンで
ヘルシー調理

siroca

「多様性」を 応援する

加齢による身体の課題を、 ポジティブに解決

高齢者人口割合が、世界一である日本。当社では、加齢による「音が聞こえにくい」「手元が見えにくい」といった、様々な身体上や日常生活の課題を、前向きにそしておしゃれに解決する、さらに日常がポジティブに広がるアイテムを提供しています。

綿花由来のイタリア製天然素材・セルロースアセテートを使い、福井県鯖江の職人が手作りした高級感のある温もりが魅力のペンダントループなど、デザインと実用性を兼ねた商品は、お客様にご好評いただいています。



おしゃれなペンダント見えるループは、
16gと軽量

イヤホンのように装着するだけで、
効きたい音にピンポイントを合わせて
聴こえをサポート



困った時にサッと出して、拡大「1.5倍」
スマホと一緒に持ち運べるメガネ型ループ



継続的な 社会貢献活動

長年にわたり継続して実施している社会貢献として、当社の通販カタログの売上の一部を、貧困に苦しむ女性たちや、被災地の子どもの心のケアなどを支援する活動に寄付する活動を行っています。また、2022年度は、トルコ・シリア地震の被災地支援として、社内でチャリティ販売会を実施し、それら売上など社員による寄付を行いました。

〈2022年度寄付先一覧〉

寄付先	2022年度寄付額	寄付内容
認定NPO法人 国連UNHCR協会	1,092,880円	難民女性における生理用品支援のための寄付
公益社団法人 ハタチ基金	748,580円	被災地の子どもたちに学び・自立の機会を提供する活動に寄付
認定NPO法人 国連WFP協会	2,063,770円	子どもたちの給食1人1日分相当を寄付
日本財団	615,510円	すべての子どもたちに、安心できる居場所を提供するための活動に寄付
公益財団法人 日本対がん協会	244,730円	乳がんをなくす「ほほえみ基金」への寄付
公益財団法人 日本動物愛護協会	20,200円	動物愛護支援の活動に寄付

D&I AWARD
BEST WORKPLACE
for diversity & inclusion

2022

work with Pride



すべての従業員が、 イキイキと活躍できる職場環境づくり

当社では、多様性を尊重し、「違い」を強みと考え、お互いを認め合い、一人ひとりが力を発揮できる組織を目指しています。

2022年度は、これまでのダイバーシティ&インクルージョンに、「エグイティ(公正性)」の視点を加え、女性社員のキャリアデザイン、ジェンダー表現ガイドの作成、LGBTQ+セミナーなどに取組み、様々なバックグラウンドを持つ社員が、活躍できる風土の醸成を進めました。これらが評価され、女性の活躍推進などに優良な企業として「えるぼし」の3つ星、任意団体「work with Pride」によるLGBTQ+への取組み評価「PRIDE指標」において「ゴールド」、D&Iに取組む企業を認定する「D&Iアワード」では「ベストワークプレイス」と、それぞれの最高位を獲得しました。



自分を労い、 大切にする女性たちを応援

女性はライフステージによって、女性ホルモンの変化からくる不調やゆらぎを感じていながらも、仕事・家事・育児・介護などの日々の忙しさも重なり、どうしても我慢をしてしまったり、それを後回しにしてしまったりすることがあります。当社では、こうした女性特有の生理や更年期などの健康課題、あるいは出産や加齢による骨盤底筋の緩み等の解決に貢献するため、「フェムケア」「フェムテック」分野の商品の展開に力を入れています。リンパの流れる鼠けい部を締め付けずに開放感のあるラクな着心地ながらも骨盤まわりをサポートするショーツ、うっかり漏れのお悩みに有効な骨盤底筋トレーニングのための機器、骨盤出産経験のある女性の約4割に発症する骨盤臓器脱の症状のためのサポーターなど、人には言いにくい女性の悩みに寄り添う商品をラインナップしました。当社はこれからも自分らしいストーリーを描くために、自分を労い、大切にする女性たちを応援していきます。

「自然環境」を 持続可能にする

ENVIRONMENT

持続可能な未来のために 環境に優しい新たな取組みを推進

当社では、世界的な課題である脱炭素や水問題等に貢献するべく、様々な視点から自然環境に配慮した商品を提供しています。アップサイクルやリサイクルによるアイテムを拡充し、少量の水使用でプリントする寝具等を積極的に採用しました。また、自然環境のテーマとして「責任ある紙の使用」を掲げており、カタログ古紙を再資源化して新たなカタログへと生まれ変わらせるリサイクルスキームを開始しています。他にも、温室効果ガス排出量の削減に関する様々な取組みも継続的に行っています。

環境負荷の少ないものを纏う嬉しさを アップサイクルプルオーバーを販売

ファッション業界では持続可能な未来の実現に向けて、サステナブルな取組みが当たり前となりつつありますが、当社のファッションブランド「So close, (ソー クローズ)」では、余剰在庫のTシャツを廃棄せず、反毛技術の活用による再生繊維の生地を使用したプルオーバーを販売開始しました。

「アップサイクル」とは、本来は捨てられるはずの製品に、アイデアやデザインなど新たな価値を与えて再生することです。しなやかな質感と絶妙な空感に仕上がったこの商品は、襟の細めの程良いボートネック仕様や全体のシルエットにもこだわり、サステナブル×快適さ×デザイン性を実現しました。



再生素材のため、
生地の表面にはネップ
（小さな粒）があり、
商品には固有の味わいに



「So Close,」アップサイクル落ロゴプルオーバー

「自然環境」を 持続可能にする

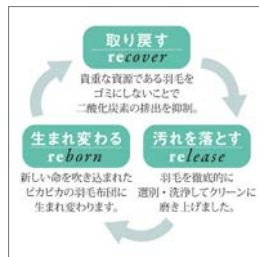


オリジナルのリサイクル羽毛ブランド 「reumo」のアイテムを更に拡大

お客様にも大変ご好評をいただいている、当社独自のリサイクル羽毛ブランド「reumo(リウモ)」では、様々な寝具商品の開発に取り組んできました。これらに加え、2022年度は新たな展開として、同ブランドのリサイクルダウンジャケットやこたつ掛布団などの商品を拡大。

耐久性に優れ、100年間循環できるといわれる羽毛は、大切な資源のひとつとされています。そんな貴重な資源を守るため、全国から回収した羽毛布団の中でも、一般的な新毛よりもさらに丁寧に洗浄をかけた高品質な羽毛だけを使用し、ハイクオリティな商品群に生まれ変わりました。

今後も「reumo」を使用した商品を幅広いジャンルで展開していきます。



丁寧に選別と洗浄をかけた
羽毛は軽くふっくら蘇り、
暖かい空気をたっぷり含む

染色時の水の使用量を押さえた、 インクジェットプリントによるケットやカバーリング

2023年の世界10大リスク*にも入るほど、深刻とされているのが「水問題」です。当社では、こうした課題に対応するべく、これまでに比べ製造時の水使用量が少ない商品をラインナップしています。

北欧の自然をモチーフにした印象的なデザインで、時代を超えて不動の人気を誇るテキスタイルブランド「フィンレイソン」は、環境に配慮した製品作りへの取り組みが、世界的にも注目を集めています。同ブランドのケットやカバーリングに描かれた大胆な水彩画タッチの花柄は、染色方法として、多彩な色の表現を同時に叶えるインクジェットプリントを採用。この方法は染色時の水の使用量を抑えられるため環境への負荷軽減にも貢献しています。

※ 2023年1月発表、米国調査会社ユーラシア・グループ「TOP RISKS 2023」より

サステナビリティビジョン2030 2022年度取組み状況
～「自然環境」を持続可能にする



「フィンレイソン」クンプラキルトケット



日本製紙とともに開始した、
「クローズドループ」のリサイクルスキーム

ディノスロジスティクスセンター東京は、
「2022年度まちだ3R賞」を受賞

気候変動の緩和へ、 資源回収やリサイクルへの取り組み

自然環境の取り組みテーマのひとつに「責任ある紙の使用」を掲げていますが、その一環として、カタログの古紙を再資源化し、新たなカタログへと生まれ変わらせるリサイクルスキームを、カタログ用紙調達先である株式会社日本製紙との協業で開始しました。この取り組みを通じて、大切な資源である古紙を長期的かつ安定的に印刷用紙の原料として循環させることを目指しています。

また、ディノスの物流倉庫・ディノスロジスティクスセンター東京では、事業系一般廃棄物の減量やリサイクル等の処理について、積極的かつ組織的に取り組んでいるとして、倉庫が所在する町田市から評価され、「2022年度まちだ3R賞」を受賞いたしました。

早生樹・センダンの植樹活動と 家具開発の取組み

センダンは広葉樹の中でも成長が早く、植林してから15～20年ほどと、杉やひのきに比べて約1/3の期間で伐採が可能です。さらに成長の早さに比例して、一般的な針葉樹と比べCO2の吸収能力が約3倍高いとも言われており、地球温暖化の進行を抑える役割も期待できます。家具産地である福岡県大川市では、家具材として適している上に、自然環境を守るという点でも優れているセンダンを、協同組合福岡・大川家具工業会が中心となって、家具作りに活かす取組みを進めています。その一環として、「うえる、つくる、つなげる」をキーワードに、持続可能なサイクル構築のため、センダンの植樹活動を実施。当社も地元の皆さんとともにこの活動に参加し、サステナブルな森づくりを応援しています。また当社では、「山を守り、未来へとつなぐ」をテーマに掲げ、センダンのオリジナル家具を開発、販売を始めました。今後も森林循環や林業活動を活性化する試みにも積極的に関わりながら、お客様のライフスタイルに寄り添った、愛着を持って長く使える商品を提供していきます。



DINOS CORPORATION



サステナビリティレポート 2022

株式会社DINOS CORPORATION

<https://dinos-corp.co.jp/>

2023年7月発行

